

九大病院だより

Public Relations Magazine of Kyushu University Hospital 2010.11



九州大学病院
KYUSHU UNIVERSITY HOSPITAL

子どものこころの診療と 家族のメンタルヘルス

平成21年5月1日より九州大学病院の「子どものこころの診療部」がスタートし、小児医療センター、総合周産期母子医療センターとの連携のもとに子どもの発達や、学校や家庭、地域でのいろいろなストレスが関わるこころの問題に対して、臨床サービスを提供しています。また大学内の連携として人間環境学府の心理学、教育学や統合新領域学府のユーザー感性学の専門家に、こころの診療のあり方について支援や助言を受けています。診療にあたるスタッフは児童精神科医2名、臨床心理士2名からなります。

発達途上の子どもたちはさまざまな心のケアを必要としています。周囲がその特性や個性を理解し、それらに合った

環境が整うと、驚くほどの成長と回復の力を見せます。子どもと家族が安心して相談できるように、精神科神経科外来に専用の診療スペースを用意しています。

こころの健康にとって心身の育成バ



ランスは大切な要素です。本院では脳と身体の発達の専門家である小児医療センターのバックアップもあり、総合的な支援ができるようになりました。育ちの力を支えるのは安全な養育環境であり、それを保証するのは家族のメンタルヘルスです。総合周産期母子医療センターとの連携により、いのちの誕生に会うお母さんや家族のメンタルヘルスの問題への対応も充実するべく、スタッフ一同研鑽(さん)を積んでいます。

お問い合わせ

◎九州大学病院子どものこころの診療部 診療日 初診 火・木(予約制) 再診(完全予約制)
TEL 092-642-5642 ※予約の電話は水・金のみ。14:00-16:00にお願いします。

コラム
Column



パートナーシップ

麻酔科蘇生科長、手術部長

ほか すみ お
外 須美夫
Sumio Hoka

大学病院では先進的で先端的で革新的な医療が行われます。既存の治療で解決できない病気に対して、切っ先鋭い治療が行われます。しかし、先へ先へと進んでいく医療の刃が確実に病気を切り取ることができればいいのですが、逆に患者さんに深手を負わせてしまうこともありえます。幾重にも張ら

れているはずの医療安全の網が破れてしまうこともありえます。

また、大学病院は卒前教育と卒後教育を行う場です。将来の医療を担う学生や研修医が臨床を学び、研鑽する場です。学生や新人たちが臨床の知を学ぶために医療に参加することで、患者さんに負担をかけてしまうこともあります。

先鋭的で訓練所的な大学病院が健全な姿を保つためには、医師は鋭利な医療の刃を包み込む人間の手と、いのちに寄り添う心構えを持つことが大切です。そして、大学病院の持つ危うさを私たち医療者、教員や職員が認識するだけでなく、患者さんにも知ってもらい、ともに監視し、ともに育てることが大切です。

医療者も患者さんも納得するための医療は、医療者と患者さんがお互いに大切なパートナーになることでしか達成できません。

▶▶▶ 診療科のご案内 ①

歯科麻酔科



全身麻酔によって歯科治療をサポートしている様子

歯科麻酔科で行っている主な業務は、①口腔外科手術や小児・障害のある方の歯科治療を、安全かつスムーズに行うための全身麻酔 ②歯科恐怖症や嘔吐反射が強い方などの歯科治療、あるいはインプラントや拔牙などの小手術をリラックスした状態で受けていただくための静脈内鎮静法 ③全身疾患がある方の歯科治療を、安全に行うための各種モニターによる全身状態の観察です。

この他に、④顔や口の中の痛みや麻痺を取り除くための治療（ペインクリニック）⑤局所麻酔薬に対するアレルギー検査なども行っています。

現在の院内スタッフは約10名と少数ですが、歯科麻酔指導医または専門医による指導のもと、患者さんにとって快適で安全な麻酔・全身管理をつねに念頭に置いて日々の診療に取り組んでいます。

▶▶▶ 診療科のご案内 ②

総合診療科

総合診療科では何科を受診してよいかわからない患者さんや、他の医療機関で診断がつかなかった患者さんを適確に診断、治療します。また必要な場合は適切な専門診療科を紹介します。高齢の方など、病気を重複して持っている患者さんについては各々の専門医と相談しながら診療を行っていきます。

また専門医による感染症（肝炎ウイルス感染症、HIV感染症、HTLV-1感染症、ヘリコバクターピロリ感染症、インフルエンザウイルス感染症など）、生活習慣病（脂質異常症、高血圧症、糖尿病、閉塞性動脈硬化症、睡眠時無呼吸症候群）の治療をはじめ、漢方治療、女性外来、禁煙外来なども行っています。

九州大学病院 総合診療科
女性総合診療外来
女性が心身ともに健康でイキイキと過ごすために。
総合診療科 女性総合診療外来
〒812-8581 福岡県福岡市中央区天神1-1-1 九州大学病院
092-642-5909
http://www.med.kyushu-u.ac.jp/hosp/index.php

こんな方に・・・
● 気になる症状はあるんだけど、原因がわからない
● 女性特有の症状は専門医に聞いてみたい
● 妊娠・産後・更年期の症状が気になる
● 私の症状は専門医に相談したい

専門医が必要な場合は別の専門医に、
お申し込みの受付時間をご確認ください。
女性総合診療外来
九州大学病院女性総合診療科
http://www.med.kyushu-u.ac.jp/hosp/index.php

診療日時 ● 毎週金曜日 午前9:00～12:00(予約制)
予約電話 ● 092-642-5909

■ 災害対策本部起動！ —9月1日に災害訓練を行いました—



病床管理を指揮する岩本副病院長

本院は、福岡県から災害拠点病院に指定されており、大規模災害発生時には院内の安全を確保した上で、多数の被災者の受け入れ、災害現場への医療班派遣などを行うことが求められています。そのため、以前より災害対策委員会と専門委員会を設置し、災害対策マニュアルの改訂や医療現場での訓練を実施しています。

毎月1回行っている各病棟持ち回りの訓練では、本院が被災した際の病棟スタッフの初動対応のあり方について、また年1回の全体訓練では、多数傷病者の受け入れ対応を学びます。昨年度は近隣で発生した列車事故を想定し、災害対策本部の立ち上げ、治療の優先順位の設定（トリアージ）、各治療エリアでの対応という一連の訓

入れ歯のお手入れ

義歯補綴科 坂本佳名子

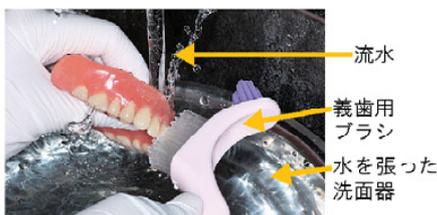
入れ歯（義歯）を装着して食事をすると、食べものやプラーク（細菌のかたまり）が多量に付着します。不潔にしたままでいると歯肉に炎症を起こしたり、カビ（カンジダ菌）が発生したり、また残っている健康な歯にも悪影響を及ぼします。

さらには、口の中のカビや細菌のかたまりが肺に入ると、肺炎を起こす原因にもなりかねません。そのため、入れ歯、そして口の中をいつもきれいに保つことは大切です。

みなさんが普段、どのように入れ歯をお手入れすれば良いか、ご紹介します。

＜総入れ歯・部分入れ歯のお手入れ方法＞

○毎食後、そして寝る前は入れ歯をはずし、義歯用ブラシ（もしくは歯ブラシ）で丁寧に洗いましょう。口の中の歯ぐきも時々マッサージしましょう。部分入れ歯の方は、金属（クラスプ）の部分、残っている歯もきちんと磨いてください。



入れ歯（義歯）は落とすと割れやすいので、水を張った洗面器の上で洗いましょう

○歯磨剤は入れ歯を傷つけるので、使用しないでください（研磨剤を含まない歯磨剤は大丈夫です）。入れ歯の傷は細菌の繁殖の原因になります！



コップ等に義歯がつかる位の水を入れて、義歯をつけておいてください。週に一度は入れ歯洗浄剤を使い、目に見えない汚れや細菌をとり除きましょう！

○夜お休みになる時は、必ず外しておきましょう。外したあとは、水を入れた容器に保管します。

別府先進医療センターのご紹介

薬剤室



別府先進医療センター薬剤室では医師の発行する処方箋・注射請求箋に基づき、相互作用、配合変化、使用上の注意、保管場所等をチェックし、薬物療法がより安全に、より効果的になされるように専門性を発揮しています。また、薬学的援助とリスク管理に積極的に関与し、薬剤師に課せられたチーム医療における役割をつねに考えながら日常業務を行っています。

特に服薬指導では、一般の方でもわかりやすい言葉を選び、患者さんが理解しやすいように、また、薬が適切に使用されるように指導すると同時に、副作用の早期発見に努めています。

その他、NST（栄養支援チーム）、糖尿病教室、リウマチ教室などの院内活動にも積極的に参加しています。また、学生の実習の指導、多施設からの見学等にも極力協力しています。

練を行いました。

今年度は災害対策本部の初期対応に焦点を絞って施行し、病院長以下の主要スタッフが参加しました。参加者は、改良されたアクションカード（事前に作成した行動チェックリスト）を基に、次々に付与される臨場感あふれる想定



前列は中畑看護部長(左)、久保病院長(中央)、三井事務部長(右)

に対し、各自の取るべき行動を考えながら、熱心に取り組んでいました。解決すべき課題もありますが、訓練後の反省会でも活発な議論が行われ、昨年以上に充実した訓練だったと思われました。



■ 駐車料金が変わりました 10月1日より駐車料金に変更になりました

自家用車で来院の「外来患者さん」は、下記駐車料金表「外来の患者さん」の料金になりますので、お帰りの際に外来診療棟1階総合案内の担当者に駐車券と案内票半券をご提示ください。

お見舞い・面会の方の駐車料金は有料です。

※敷地内に駐車場を複数設けてます。駐車場により料金が異なりますので、ご注意ください(下表)。

< 駐車料金表 >

外来診療棟前 立体駐車場 (186台) ①	外来の患者さん、入院日 および退院日の患者さん	6時間100円、以後30分ごとに100円
	付添者、お見舞いの方等	60分200円、以後30分ごとに100円
その他駐車場 (497台) ② ③	外来の患者さん、入院日 および退院日の患者さん	10時間無料、以後30分ごとに100円
	付添者、お見舞いの方等	60分100円、以後30分ごとに100円 8時間までは最大600円、以後30分ごとに100円

※在院家族許可者(在院家族許可願を提出し、許可されている方のみ) 終日0円



■ 外来診療日一覧

- 休診日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12/29-1/3)
- 初診受付時間 8:30-11:00 (自動再来受付機 8:15-17:00)
- 外来玄関開閉時間 7:30-18:00

■ 外来診療棟

階/受付	診療科名	初診日	再診日
4階/西	心療内科 TEL 642-5335	月・木	火・水・金
	呼吸器科 TEL 642-5380	月・水・金 <small>※要紹介状</small>	月・火・水・金
	■外科 ◎消化管外科(1)◎胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科 ◎呼吸器外科(1)◎乳腺外科(1) ◎内分泌外科 TFI 642-5453	火・木	火・木
	■外科 ◎消化管外科(2)◎肝臓・膵臓・門脈・肝臓移植外科 ◎呼吸器外科(2)◎乳腺外科(2) ◎血管外科 TEL 642-5479	月・水・金	月・水・金
先端工学診療部 TEL 642-5993	月・水・金	月・水・金	
4階/東	産科婦人科 TEL 642-5409	月一金 <small>※要紹介状で予約</small>	月一金
	ペインクリニック(麻酔科蘇生科) TEL 642-5719	月・火・水・金	月一金
4階/東第2	再生歯科・インプラントセンター TEL 642-6361	月一金	月一金
3階/西	■内科 ◎血液・腫瘍内科 ◎免疫・膠原病・感染症内科 ◎消化管内科◎腎・高血圧 脳血管内科◎内分泌代謝・糖尿病内科◎肝臓・膵臓・胆道内科 ◎先端分子・細胞治療科 TEL 642-5302	月一金 <small>※曜日によっては専門医が診療できない場合があります。</small>	月一金
	■ハートセンター外来 ①循環器内科②血液・腫瘍内科 TFI 642-5371 ③心臓血管外科 TEL 642-5565	①月一木 ②火一金 ③月・水・木	①月・水 ②火一金 ③水・木
3階/東	皮膚科 TEL 642-5597	月・水・金 <small>※要紹介状</small>	火・木
	耳鼻咽喉・頭頸部外科 TEL 642-5681	火・木	月・水・金

■ 北棟

階/受付	診療科名	初診日	再診日
5階/西	小児科 TEL 642-5430	月一金 <small>専門医が診察できない場合があります。</small>	月一金
	小児外科、小腸移植外科 TEL 642-5578	月・水・金	月・水・金
	臨床遺伝医療部 TEL 642-5421	月一金	金
	小児歯科 TEL 642-6465	月一金	月一金
	矯正歯科 TEL 642-6460	月一金	月一金
5階/東	全身管理歯科 TEL 642-6483	月一金	月一金
	顎口腔外科 TEL 642-6445	月一金	月一金
	顔面口腔外科 TEL 642-6450	月一金	月一金
4階/西	歯科麻酔科 TEL 642-6479	月一金	月一金
	歯周病科 TEL 642-6425	月一金	月一金
	歯内治療科 TEL 642-6430	月一金	月一金
	咬合補綴科 TEL 642-6435	月一金	月一金
4階/東	義歯補綴科 TEL 642-6440	月一金	月一金
	歯科総合予診 TEL 642-6500	月一金	月一金
	口腔画像診断科 TEL 642-6471	月一金	月一金
	口腔総合診療科 TEL 642-6490	月一金	月一金

平成22年11月現在

階/受付	診療科名	初診日	再診日
2階/西	神経内科 TEL 642-5349	火・木・金	月・水
	脳神経外科 TEL 642-5533	月・水・金	月・水・金
2階/西第2	泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科 TEL 642-5615	火・木	月・水・金
	精神科神経科 TEL 642-5640 子どものこころの診療部 TEL 642-5642	火・木	月一金
2階/東	眼科 TEL 642-5660	月・水・金	月一金
	整形外科 TEL 642-5504	月・水・金	金
1階/西	放射線科 TEL 642-5705	月・水・金	月一金
	総合診療科 TEL 642-5300	月一金	月一金

棟	階	診療施設等	電話番号
外来診療棟	4階	ストーマ看護外来	642-5479
		助産師外来	642-5900
	3階	糖尿病フットケア外来(金)	642-5302
		リンパ浮腫外来(火)	642-5985
	2階	外末化学療法室	642-5125
		がん相談支援室・緩和ケア	642-5200
	1階	総合案内	642-6270
		外来受付	642-5138
		入院受付	642-5150
		公費相談窓口	642-5153
		支払窓口	642-5169
		患者様相談窓口	642-5132
		地域医療連携センター	642-5165
		社会福祉相談窓口	642-5167
南棟	2階	在宅療養支援室	642-5185
		高度先端医療センター	642-5858
	1階	栄養相談室	642-5180
		時間外受付	642-5163
		リハビリ受付	642-5862

※赤色の曜日は予約が必要です。 ※電話予約受付時間14:00-16:00 予約に関するお問い合わせは、各診療科外来へ直接お電話ください(市外局番は「092」です)。

※再来の方でも、1年以上受診されていない場合には、初診の曜日・時間となる場合がありますので、あらかじめ受診科「外来」にお確かめ願います。

病院にお越しの際は保険証をお忘れなく!

※保険証の提示がない場合には、保険の取扱いができません。

外来患者さんへ

◎本院のお薬は原則として「院外処方」としています。「院外処方せん発行」にご協力ください。
◎外来患者さん用の駐車場を準備していますが、駐車台数が限られていますので出来るだけ公共の交通機関をご利用いただきますよう協力願います。

■ 病院の理念

患者さんに満足され、医療人も満足する医療の提供ができる病院を目指します。

■ 基本方針【理念に基づく実行目標として、下記の5つを掲げています】

- ① 地域医療との連携及び地域医療への貢献の推進
- ② プライマリ・ケア診療の充実
- ③ 全人的医療が可能な医療人の養成
- ④ 専門医療の高度化を目指した医学研究の推進
- ⑤ 国際化の推進